

2005年11月期（第36期）

決算説明補足資料

2006年1月号 ①

株式会社ティムコ

も く じ

- ・ 貸 借 対 照 表 の 増 減 要 因 1
- ・ 損 益 計 算 書 の 増 減 要 因 2
- ・ 売 上 高 の 内 訳 3
- ・ 業 績 推 移 と 当 期 予 想 5
- ・ 市 場 の 動 向 に つ い て 7

会 社 名	株 式 会 社 テ ィ ム コ
JASDAQ上場	1996年（平成8年）6月18日
証券コード	7 5 0 1
U R L	http://www.tiemco.co.jp

注）当資料は予告なく改訂する場合があります

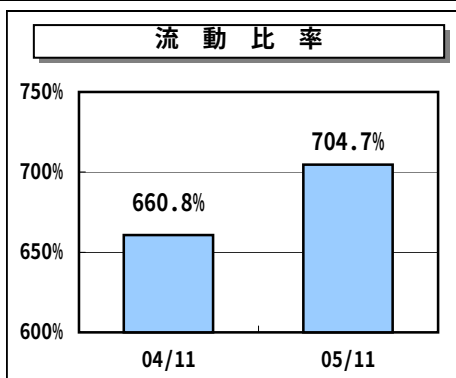
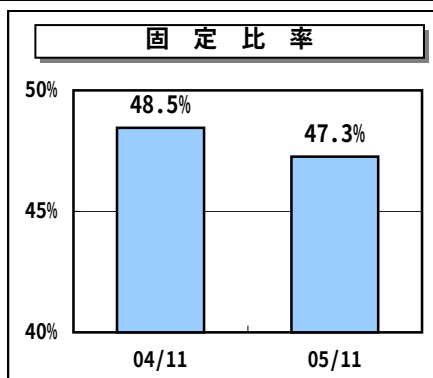
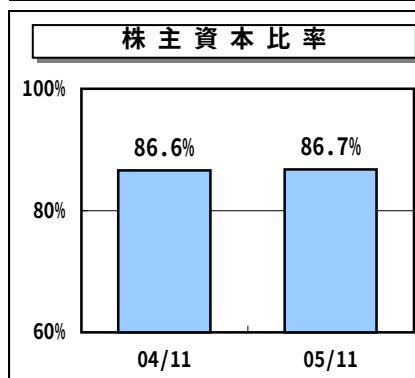
当 資 料 に 関 す る お 問 い 合 わ せ
東京都墨田区菊川 3 - 1 - 1 1 ☎130-8555 株式会社ティムコ 社長室 tiemco@tiemco.co.jp TEL (03) 5600-0122 FAX (03) 5600-0302

#060127 J

貸借対照表の増減要因

(単位：千円)

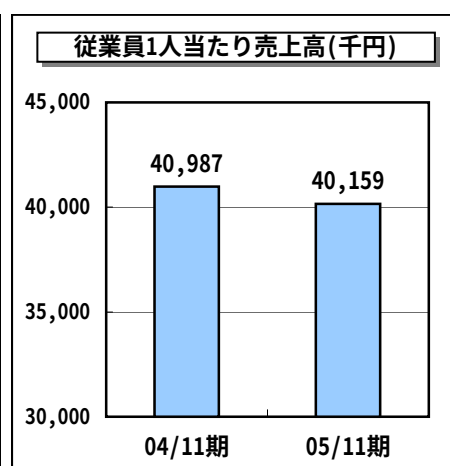
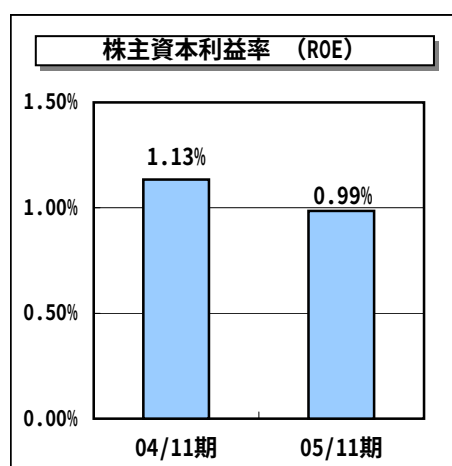
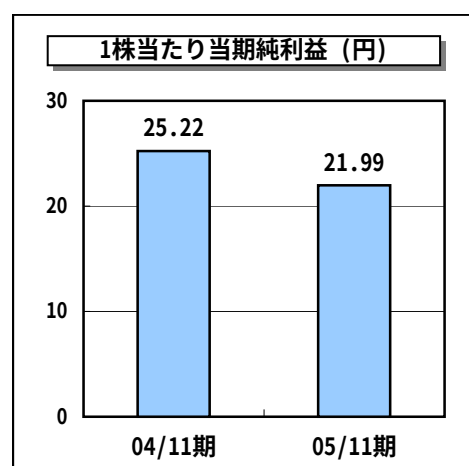
科 目	第35期 2004年11月30日 現 在	第36期 2005年11月30日 現 在	増 減	備 考
資 産 の 部				
現金及び預金	3,277,131	3,338,120	60,989	保険満期返戻、有価証券売却、保証金返還等による増加 9月以降の売上高増加に連動 投資信託の購入等
受取手形	113,634	128,371	14,737	
売掛金	426,139	434,778	8,639	
有価証券	190,153	199,932	9,779	
たな卸資産	935,387	928,414	-6,973	
前払費用	22,875	21,622	-1,252	
繰延税金資産	9,477	10,108	631	
その他の金	6,932	10,700	3,767	
貸倒引当金	-1,570	-1,660	-90	
流動資産合計	4,980,161	5,070,389	90,228	
建物	1,098,363	1,059,379	-38,983	直営店舗設備の退店除却
土地	2,011,097	2,011,097	—	
その他の	62,086	50,792	-11,294	
有形固定資産合計	3,171,547	3,121,269	-50,278	
無形固定資産合計	9,854	10,107	253	
投資有価証券	65,189	116,603	51,414	投資事業組合出資金表示変更、株式評価替え 保険満期返戻及び組替えによる 投資事業組合出資金の表示変更
繰延税金資産	164,265	149,728	-14,537	
敷金・保証金	80,610	82,556	1,945	
保険積立金	61,924	32,506	-29,417	
その他の金	47,479	10,174	-37,305	
貸倒引当金	-298	-223	75	
投資その他の資産合計	419,171	391,346	-27,825	
固定資産合計	3,600,573	3,522,722	-77,850	
資産合計	8,580,734	8,593,112	12,378	
負 債 の 部				
支払手形	442,809	449,544	6,734	9月以降の仕入れが前期より減少
買掛金	58,644	31,926	-26,718	
短期借入金	61,791	61,381	-410	
未払法人税等	53,492	40,259	-13,232	
その他の	136,948	136,365	-582	
流動負債合計	753,685	719,476	-34,209	
退職給付引当金	103,101	115,141	12,039	
役員退職慰労引当金	286,254	297,719	11,464	
受入保証金	6,323	6,323	—	
固定負債合計	395,680	419,184	23,504	
負債合計	1,149,366	1,138,661	-10,704	
資 本 の 部				
資本金	1,079,998	1,079,998	—	
資本剰余金	3,861,448	3,861,448	—	
利益剰余金	2,486,900	2,485,186	-1,714	
その他有価証券評価差額金	3,022	27,820	24,797	
自己株式	-2	-2	—	
資本合計	7,431,368	7,454,451	23,082	
負債・資本合計	8,580,734	8,593,112	12,378	
株主資本比率	86.6%	86.7%	資本合計（期末）÷ 資産合計（期末）×100（%）	
固定比率	48.5%	47.3%	固定資産（期末）÷ 資本合計（期末）×100（%）	
流動比率	660.8%	704.7%	流動資産（期末）÷ 流動負債（期末）×100（%）	



損益計算書の増減要因

(単位：千円)

科 目	第35期 2004年11月期		第36期 2005年11月期		増 減		備 考
	金 額	構成比	金 額	構成比			
売 上 高	3,115,070	100.0%	2,971,838	100.0%	-143,231	-4.6%	■売上高 アウトドア関連市場低迷に加え、天候不順の影響を受け、上半期を中心に売上が低迷。特にフィッシング用品の販売が苦戦いたしました。
売 上 原 価	1,595,063	51.2%	1,519,212	51.1%	-75,851	-4.8%	
売 上 総 利 益	1,520,006	48.8%	1,452,626	48.9%	-67,379	-4.4%	
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,340,275	43.0%	1,364,652	45.9%	24,377	1.8%	
営 業 利 益	179,730	5.8%	87,973	3.0%	-91,757	-51.1%	■営業利益 売上高減少に連動し利益も減少。外形標準課税導入による租税公課の増加、宣伝広告費の増加等の経費増も影響。
受 取 利 息 及 び 配 当 金	1,168	0.0%	1,566	0.1%	398	34.1%	
為 替 差 益	—	—	8,680	0.3%	8,680	—	
保 険 満 期 返 戻 金	26,175	0.8%	37,156	1.3%	10,980	41.9%	
そ の 他 営 業 外 収 益	5,085	0.2%	49,883	1.7%	44,798	880.9%	→投資有価証券運用益等の発生による
営 業 外 収 益	32,429	1.0%	97,287	3.3%	64,858	200.0%	
支 払 利 息	602	0.0%	312	0.0%	-289	-48.1%	→主にフィッシング用品滞留在庫品処分 →前期の滞留品評価替
為 替 差 損	274	0.0%	—	—	-274	—	
た な 卸 資 産 処 分 損	26,436	0.8%	23,703	0.8%	-2,732	-10.3%	
た な 卸 資 産 評 価 損	8,363	0.3%	—	—	-8,363	—	
そ の 他 営 業 外 費 用	4,270	0.1%	9,623	0.3%	5,353	125.4%	
営 業 外 費 用	39,946	1.3%	33,639	1.2%	-6,306	-15.8%	
経 常 利 益	172,213	5.5%	151,621	5.1%	-20,591	-12.0%	
特 別 利 益	235	0.0%	—	—	-235	—	
特 別 損 失	1,807	0.0%	10,376	0.3%	8,568	474.0%	→固定資産除却損発生による
税 引 前 当 期 純 利 益	170,640	5.5%	141,245	4.8%	-29,395	-17.2%	
法人税、住民税及び事業税	96,271	3.1%	70,923	2.4%	-25,348	-26.3%	
法 人 税 等 調 整 額	-9,874	-0.3%	-3,113	-0.1%	6,760	-68.5%	
当 期 純 利 益	84,243	2.7%	73,435	2.5%	-10,807	-12.8%	
前 期 繰 越 利 益	1,323,451	—	1,232,545	—	-90,906	—	
当 期 未 処 分 利 益	1,407,695	—	1,305,980	—	-101,714	—	
株 主 資 本	7,431,368 千円		7,454,451 千円		23,082 千円		
発 行 済 株 式 数	3,339,994 株		3,339,994 株		- 株		
期 中 平 均 株 式	3,339,994 株		3,339,994 株		- 株		
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	25.22 円		21.99 円		-3.24 円		
1 株 当 たり 株 主 資 本	2,224.96 円		2,231.88 円		6.9 円		
株 主 資 本 利 益 率 (ROE)	1.1 %		1.0 %		- %		当期純利益÷当期期末日現在の株主資本(%)
期 末 従 業 員 数	76 人		74 人		-2 人		役員・従業員・契約社員・アルバイトの総数
(全労働従事者)	149 人		144 人		-5 人		
従 業 員 1 人 当 たり 売 上 高	40,987 千円		40,159 千円		-828 千円		
減 価 償 却 費	91,459	2.9%	86,139	2.9%	-5,320	-5.8%	



売 上 高 の 内 訳

■ セグメント別売上高

(単位：千円)

セグメント	第35期 (04/11期)		第36期 (05/11期)		前 期 比	
	売上高	構成比	売上高	構成比		
ルアー用品	564,087	18.1%	482,503	16.2%	-14.5%	-81,584
フライ用品	703,885	22.6%	669,837	22.5%	-4.8%	-34,047
その他フィッシング用品	2,074	0.1%	4,330	0.2%	108.8%	2,256
フィッシング用品	1,270,047	40.8%	1,156,672	38.9%	-8.9%	-113,375
アウトドア衣料	1,375,811	44.2%	1,341,960	45.2%	-2.5%	-33,850
その他アウトドア用品	446,002	14.3%	446,283	15.0%	0.1%	281
アウトドア用品	1,821,813	58.5%	1,788,244	60.2%	-1.8%	-33,569
そ の 他	23,208	0.7%	26,921	0.9%	16.0%	3,712
全 社 合 計	3,115,070	100.0%	2,971,838	100.0%	-4.6%	-143,231

<解 説>

市場規模の縮小のほか、度重なる天候不順の影響を受け、主に上半期の売上が苦戦をいたしました。特にフィッシング用品は、昨年春の雪解けの遅れがシーズンを遅らせ、上半期の販売活動が大変苦戦いたしました。「ゲーマー ヤマモト フラッピンホッグ」等、売上を牽引する商品はあったものの、フィッシング用品は前期を下回る結果となりました。アウトドア用品は、一昨年12月の記録的暖冬から一転、昨年1月以降に気温が低下したため、実質的な販売期間がセール期間となり、上半期の売上が伸び悩みました。夏以降は堅調に推移したものの、上半期の減少分を補うに至らず、前期を僅かに下回りました。

■ 販売経路別売上高

(単位：千円)

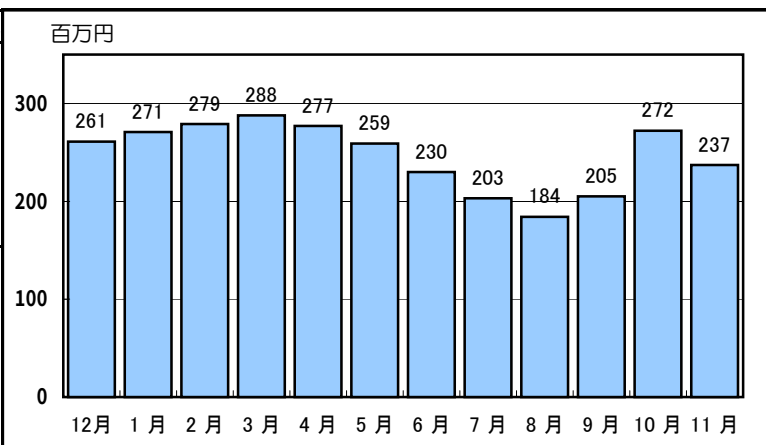
販 売 経 路		第35期 (04/11期)		第36期 (05/11期)		前 期 比	
		金 額	構成比	金 額	構成比		
国 内	当社 → 卸売店 → 小売店 → 消費者	424,499	13.7%	404,329	13.6%	-4.8%	-20,170
	当社 → 小売店 → 消費者	2,483,378	79.7%	2,327,090	78.3%	-6.3%	-156,287
	当社 → 消費者	34,482	1.1%	57,930	1.9%	68.0%	23,448
	国 内 小 計	2,942,361	94.5%	2,789,350	93.9%	-5.2%	-153,010
輸 出	当社 → 卸売店 → 小売店 → 消費者	83,592	2.7%	93,711	3.2%	12.1%	10,118
	当社→メカ→卸売店→小売店→消費者	65,907	2.1%	61,855	2.1%	-6.1%	-4,052
	輸 出 小 計	149,500	4.8%	155,566	5.2%	4.1%	6,065
その他 (損害保険代理手数料/不動産賃貸収入)		23,208	0.7%	26,921	0.9%	16.0%	3,712
合 計		3,115,070	100.0%	2,971,838	100.0%	-4.6%	-143,231

※) FoxFireShop等の販売店は、「当社→小売店→消費者」に含まれます。

■ 月 別 売 上 高

(単位：千円)

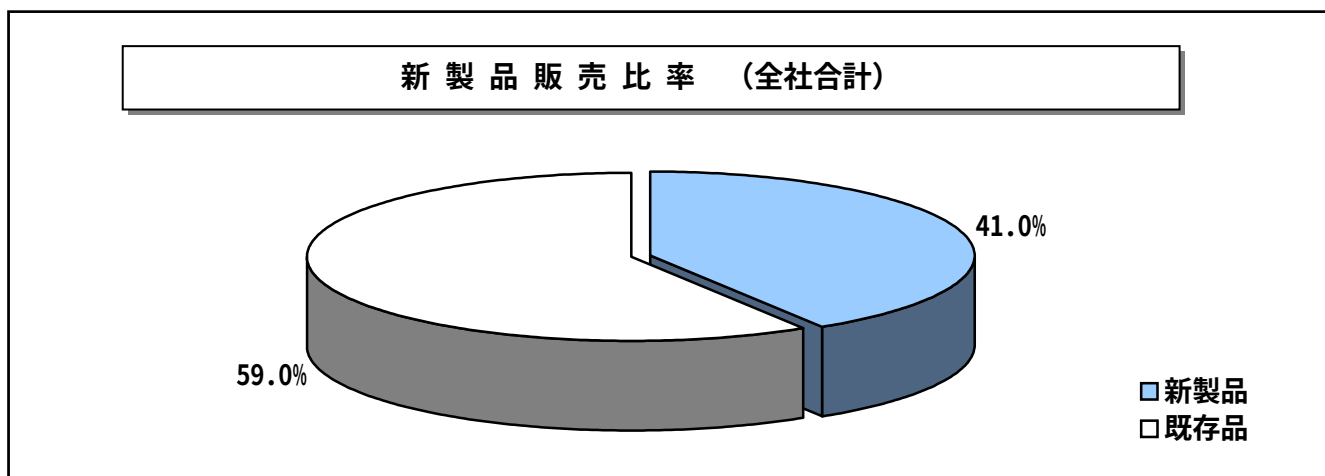
	売 上 高	構 成 比	前年同月比
12月	261,937	8.8%	-9.7%
1 月	271,819	9.1%	6.9%
2 月	279,061	9.4%	-12.7%
3 月	288,038	9.7%	-8.8%
4 月	277,253	9.3%	-17.5%
5 月	259,397	8.7%	-6.6%
6 月	230,382	7.8%	-4.3%
7 月	203,087	6.8%	4.5%
8 月	184,838	6.2%	5.3%
9 月	205,283	6.9%	-11.1%
10 月	272,964	9.2%	23.3%
11 月	237,774	8.0%	-8.1%



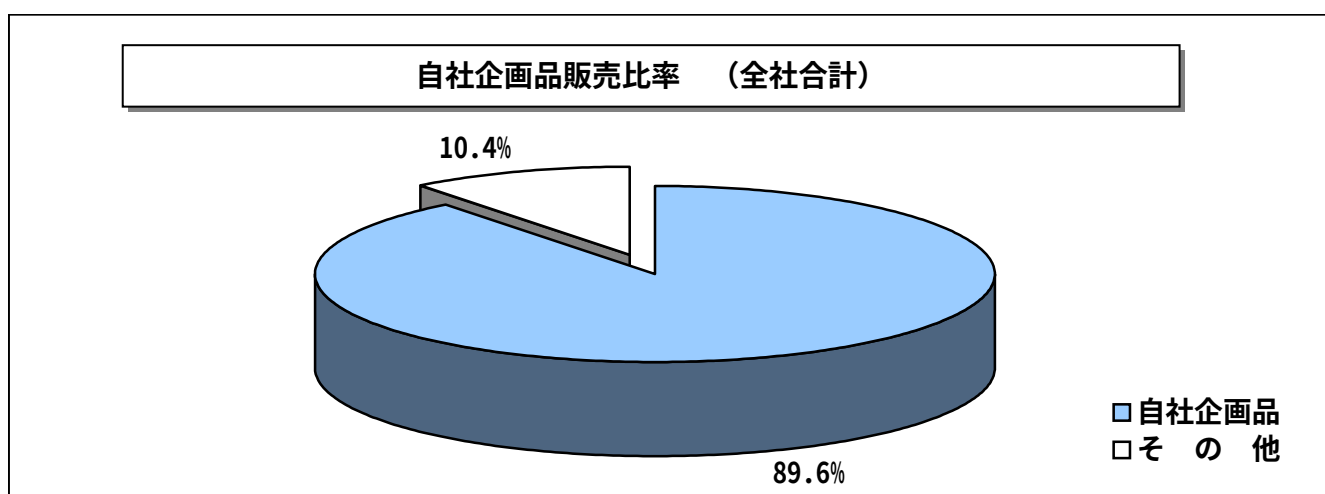
<解 説>

例年、季節要因により、上半期の売上高比率が高くなっています。これは釣りシーズン開始が春季であることや、秋冬物衣料品の販売が12月以降に集中していること等によります。当期は12月の記録的暖冬で落ち込んだ衣料の売上が、1月のセール時期で部分的に補われました。2月～5月の低迷は雪解けの遅れによるフィッシング用品の落ち込みが主な要因です。これらが上半期の低迷の主な要因です。一方、下半期は前年同期を上回りました。9月と10月の変動は新製品の入荷時期が前期と異なったことによります。

■ 新製品販売比率 (2005年11月期)



■ 自社企画品販売比率 (2005年11月期)



<解 説>

自社企画品とは、当社内で企画した商品であり、当社オリジナルブランドは全てこれにあたります。また、自社ブランドでない輸入ブランドの中にも、当社独自の企画によりOEM生産をしている商品があり、これも自社企画品に含まれます。

■ 輸 出 の 状 況

(単位：千円)

■ 輸 入 の 状 況

(単位：千円)

	04/11期		05/11期			04/11期		05/11期	
売 上 高	3,115,070		2,971,838		仕入金額	1,658,159		1,556,578	
輸出金額	149,500		155,566		輸入金額	379,342		337,956	
輸出比率	4.8%		5.2%		輸入比率	22.9%		21.7%	
輸出シェア	スリランカ	32.6%	スリランカ	29.2%	輸入シェア	ア メ リ カ	39.1%	ア メ リ カ	44.0%
	ア メ リ カ	27.5%	ア メ リ カ	26.0%		台 湾	34.3%	台 湾	27.5%
	タ イ	8.8%	タ イ	6.6%		韓 国	8.8%	韓 国	13.1%
	ド イ ツ	4.0%	フ ラ ンス	5.2%		イ ギ リ ス	5.1%	スウェーデン	6.4%
	韓 国	3.8%	韓 国	4.6%		スウェーデン	4.3%	イ ギ リ ス	3.4%
	フ ラ ンス	3.5%	ド イ ツ	3.5%		香 港	3.4%	香 港	2.8%
	そ の 他	19.8%	そ の 他	24.9%		そ の 他	5.0%	そ の 他	2.8%

<解 説>

輸出される商品は「フライ用品」が中心となっています。当期においては、国内市場の低迷により輸出比率が向上しております。

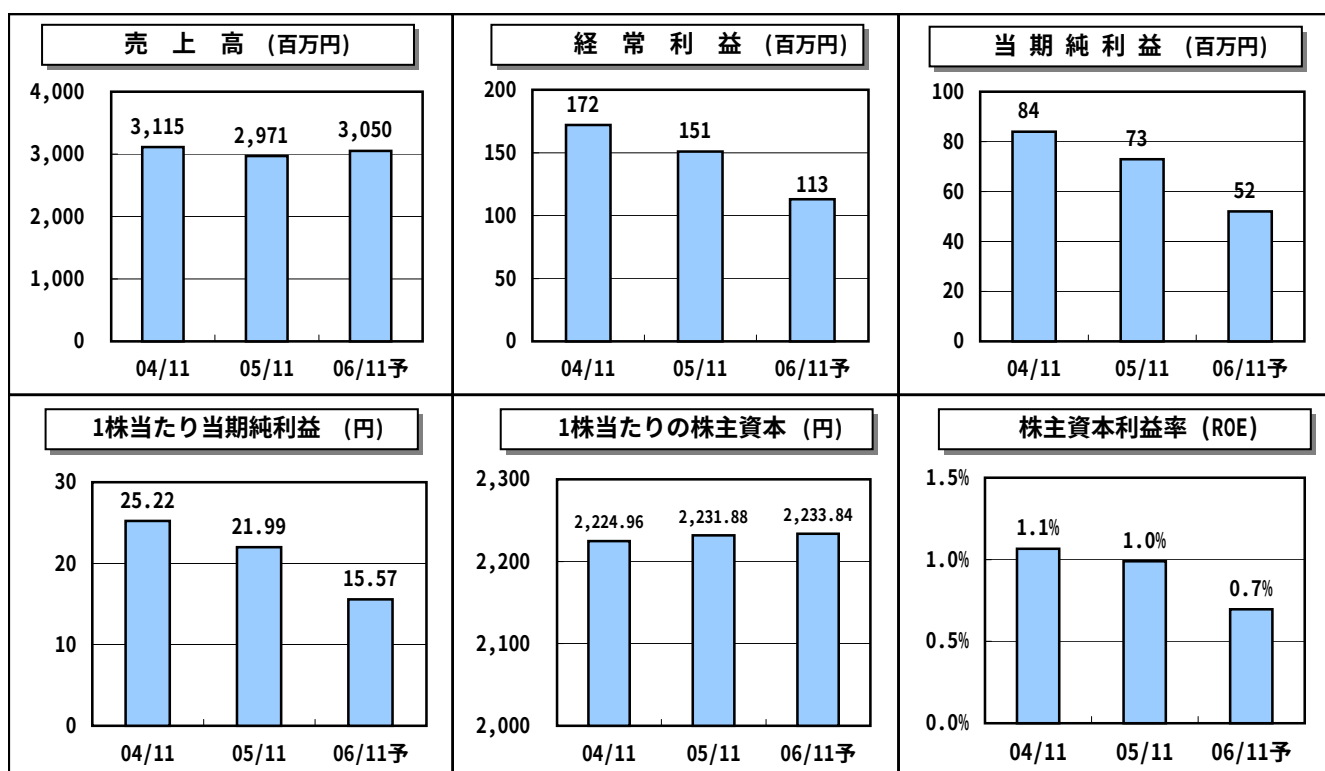
業績推移と当期予想 ①

(単位：千円)

	第35期 (04/11期)		第36期 (05/11期)			第37期 (06/11期) 予想		
	売上高	構成比	売上高	構成比	前期比	売上高	構成比	前期比
売上高	3,115,070	100.0%	2,971,838	100.0%	-4.6%	3,050,000	100.0%	2.6%
売上原価	1,595,063	51.2%	1,519,212	51.1%	-4.8%	1,577,000	51.7%	3.8%
売上総利益	1,520,006	48.8%	1,452,626	48.9%	-4.4%	1,473,000	48.3%	1.4%
販売費及び一般管理費	1,340,275	43.0%	1,364,652	45.9%	1.8%	1,335,000	43.8%	-2.2%
営業利益	179,730	5.8%	87,973	3.0%	-51.1%	138,000	4.5%	56.9%
営業外収益	32,429	1.0%	97,287	3.3%	200.0%	18,000	0.6%	-81.5%
営業外費用	39,946	1.3%	33,639	1.1%	-15.8%	43,000	1.4%	27.8%
経常利益	172,213	5.5%	151,621	5.1%	-12.0%	113,000	3.7%	-25.5%
特別利益	235	0.0%	—	—	—	—	—	—
特別損失	1,807	0.0%	10,376	0.3%	474.0%	7,500	0.2%	-27.7%
税引前当期純利益	170,640	5.5%	141,245	4.8%	-17.2%	105,500	3.5%	-25.3%
法人税及び住民税・事業税	96,271	3.1%	70,923	2.4%	-26.3%	57,000	1.9%	-19.6%
法人税等調整額	-9,874	-0.3%	-3,113	-0.1%	-68.5%	-3,500	-0.1%	12.4%
当期純利益	84,243	2.7%	73,435	2.5%	-12.8%	52,000	1.7%	-29.2%
株主資本	7,431,368 千円		7,454,451 千円		-	7,461,000 千円		予想
発行済株式数	3,339,994 株		3,339,994 株		-	3,339,994 株		予想
期中平均株式	3,339,994 株		3,339,994 株		-	3,339,994 株		予想
1株当たり当期純利益	25.22 円		21.99 円		-	15.57 円		予想
1株当たり株主資本	2,224.96 円		2,231.88 円		-	2,233.84 円		予想
1株当たり配当金	22.50 円		22.50 円		-	22.50 円		予想
株主資本利益率 (ROE)	1.1 %		1.0 %		-	0.7 %		予想
当期末従業員数	76 人		74 人		-	74 人		予想
従業員1人当たり売上高	40,987 千円		40,159 千円		-	41,216 千円		予想
減価償却費	91,459 千円		86,139 千円		-	82,330 千円		予想
設備投資額	33 百万円		42 百万円		-	42 百万円		予想

注1) 株主資本利益率(ROE)は、当期純利益/当期末株主資本×100 (%) の計算式によって計算しています。

注2) 発行済株式数は自社保有株式(1株)を除いた3,339,994株としています。



<解説>

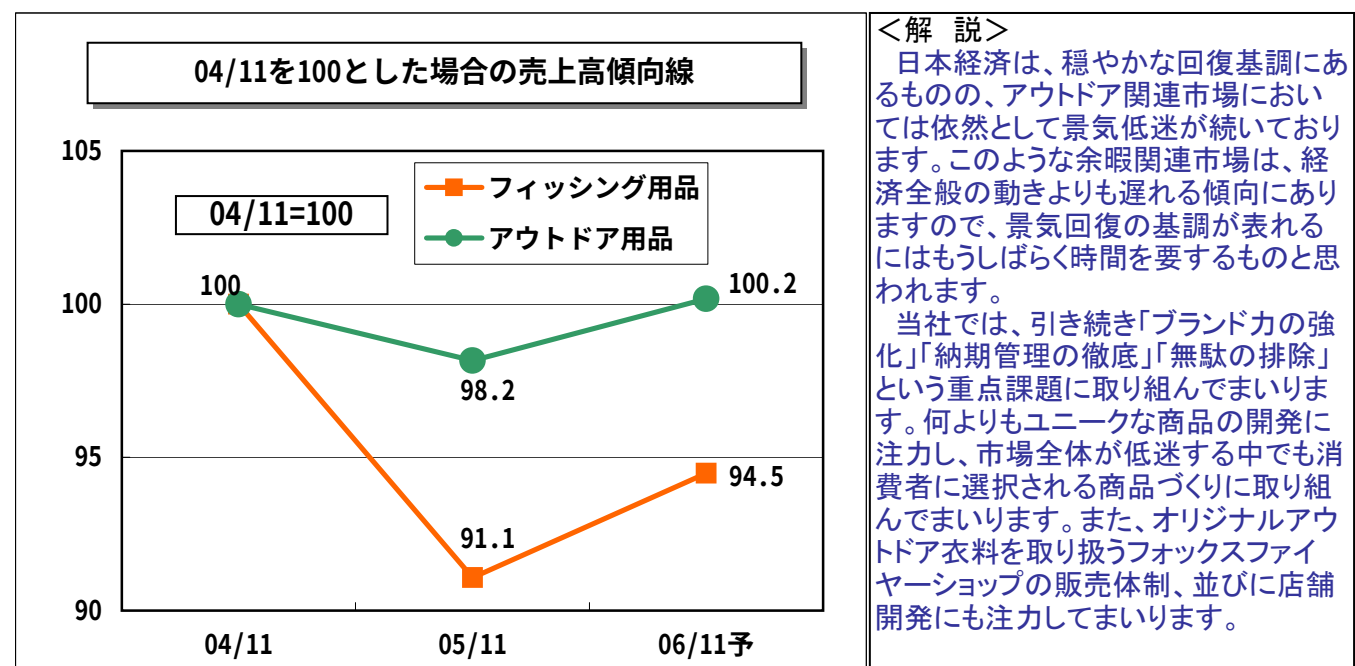
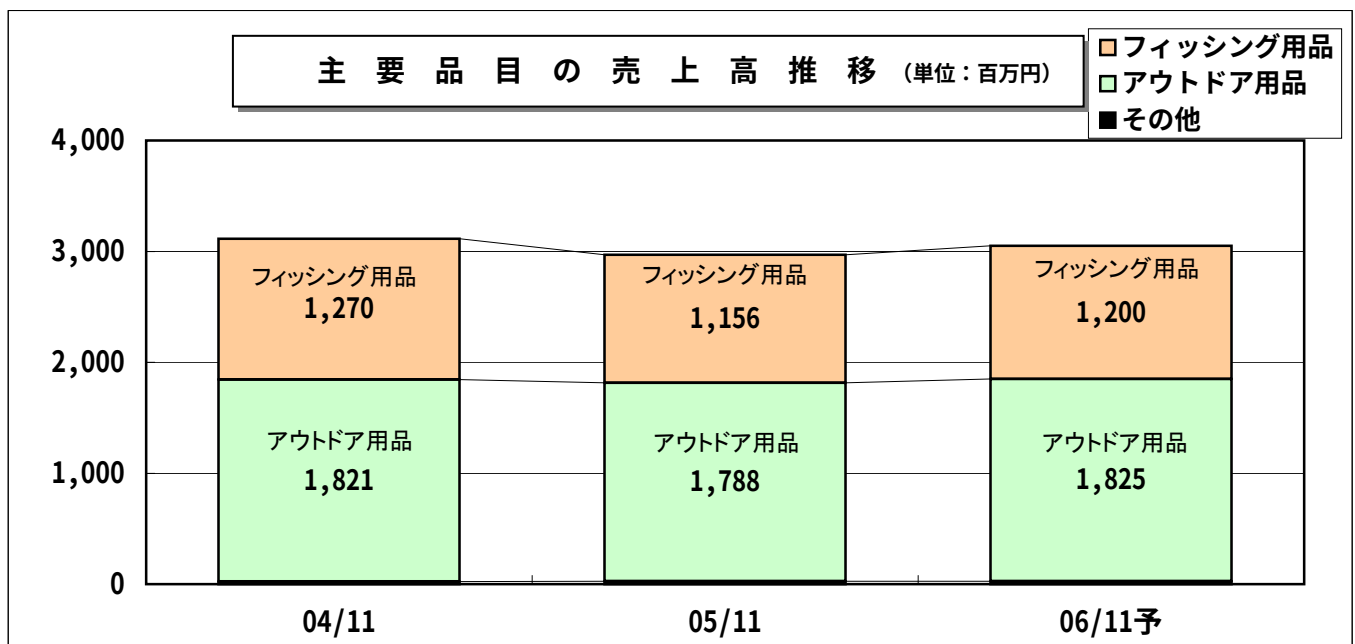
06/11期の予想では、増収及び営業増益は見込んでいるものの、経常利益、当期純利益においては減益の予想となっております。その主な理由は、05/11期において発生した投資有価証券運用益等の営業外収益を、06/11期において見込んでいないためであります。

業績推移と当期予想 ②

■ セグメント別売上高

(単位：千円)

セグメント	第35期 (04/11期)			第36期 (05/11期)			第37期 (06/11期) 予想		
	売上高	構成比	前期比	売上高	構成比	前期比	売上高	構成比	前期比
フィッシング用品	1,270,047	40.8%	3.1%	1,156,672	38.9%	-8.9%	1,200,000	39.4%	3.7%
アウトドア用品	1,821,813	58.5%	-1.3%	1,788,244	60.2%	-1.8%	1,825,000	59.8%	2.1%
その他	23,208	0.7%	16.1%	26,921	0.9%	16.0%	25,000	0.8%	-7.1%
全社合計	3,115,070	100.0%	0.5%	2,971,838	100.0%	-4.6%	3,050,000	100.0%	2.6%



<解説>

日本経済は、穏やかな回復基調にあるものの、アウトドア関連市場においては依然として景気低迷が続いております。このような余暇関連市場は、経済全般の動きよりも遅れる傾向にありますので、景気回復の基調が表れるにはもう少しばく時間を要するものと思われます。

当社では、引き続き「ブランド力の強化」「納期管理の徹底」「無駄の排除」という重点課題に取り組んでまいります。何よりもユニークな商品の開発に注力し、市場全体が低迷する中でも消費者に選択される商品づくりに取り組んでまいります。また、オリジナルアウトドア衣料を取り扱うフォックスファイヤーショップの販売体制、並びに店舗開発にも注力してまいります。

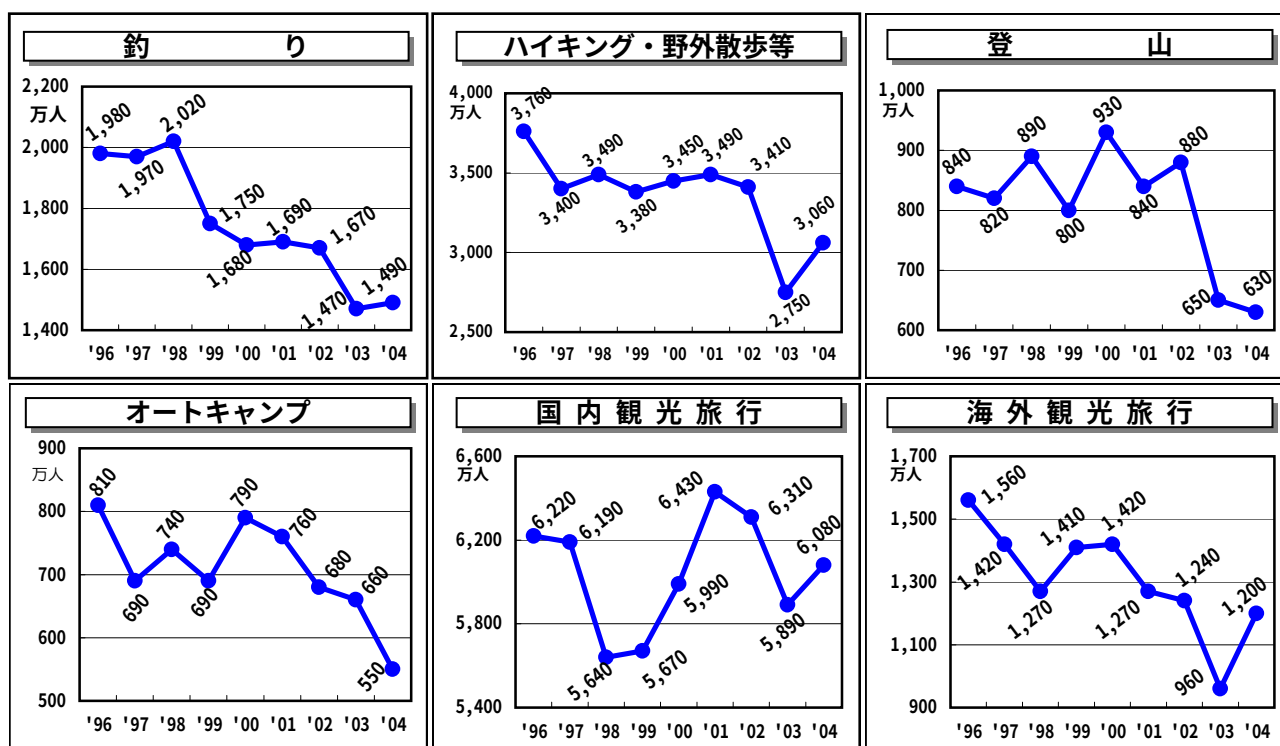
アウトドア関連市場の動向

● 参加人口の推移

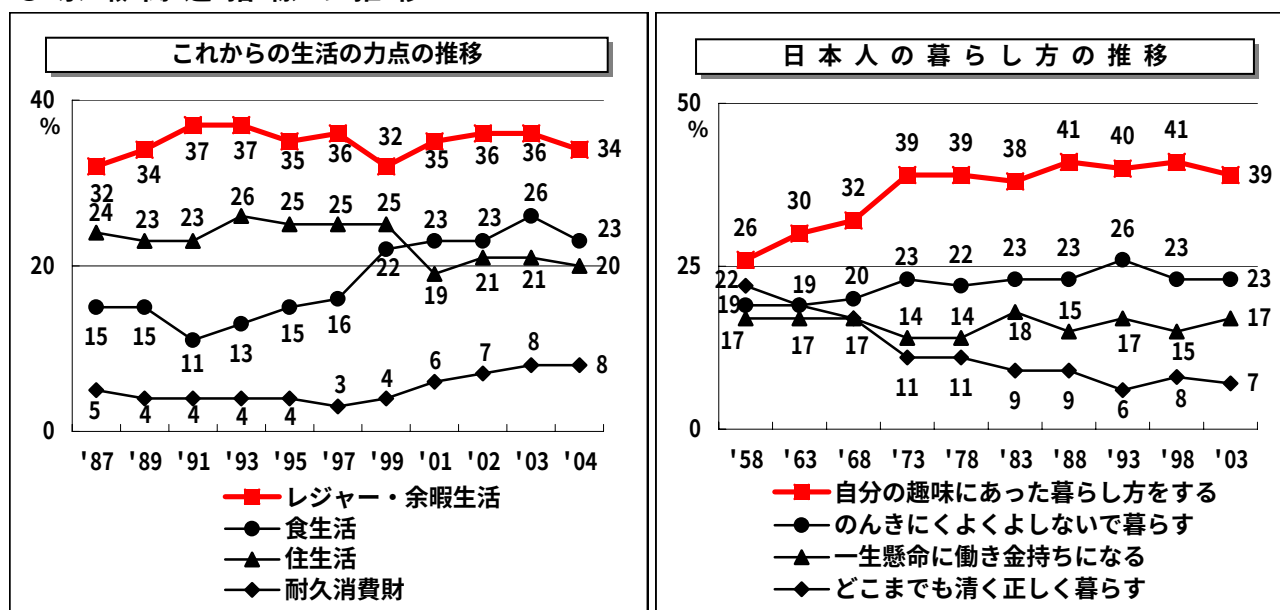
(単位：万人)

ジャンル	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
釣り (含ルアー・フライ以外)	1,980	1,970	2,020	1,750	1,680	1,690	1,670	1,470	1,490
ハイキング・野外散歩等	3,760	3,400	3,490	3,380	3,450	3,490	3,410	2,750	3,060
登山	840	820	890	800	930	840	880	650	630
オートキャンプ	810	690	740	690	790	760	680	660	550
国内観光旅行	6,220	6,190	5,640	5,670	5,990	6,430	6,310	5,890	6,080
海外観光旅行	1,560	1,420	1,270	1,410	1,420	1,270	1,240	960	1,200

出典「2005 レジャー白書」 財団法人 社会経済生産性本部 平成17年(2005年) 7月



● 余暇関連指標の推移



出典「国民生活に関する世論調査」 内閣府

出典「国民性の研究」統計数理研究所 平成15年(2003年)

釣用品市場の動向

● 釣用品市場規模の推移

(単位：百万円)

年 度	国内出荷市場				小 売 市 場				出荷/小売 A/B
	金 額 (A)	前 年 比	指 標 ※		金 額 (B)	前 年 比	指 標 ※		
1994	176,750	4.5%	7,610	100.0	273,000	4.9%	12,800	100.0	64.7%
1995	194,950	10.3%	18,200	110.3	299,800	9.8%	26,800	109.8	65.0%
1996	222,630	14.2%	27,680	126.0	340,460	13.6%	40,660	124.7	65.4%
1997	224,750	1.0%	2,120	127.2	343,120	0.8%	2,660	125.7	65.5%
1998	216,030	-3.9%	-8,720	122.2	329,520	-4.0%	-13,600	120.7	65.6%
1999	193,310	-10.5%	-22,720	109.4	296,890	-9.9%	-32,630	108.8	65.1%
2000	166,690	-13.8%	-26,620	94.3	257,820	-13.2%	-39,070	94.4	64.7%
2001	153,800	-7.7%	-12,890	87.0	237,460	-7.9%	-20,360	87.0	64.8%
2002	144,940	-5.8%	-8,860	82.0	224,680	-5.4%	-12,780	82.3	64.5%
2003	133,140	-8.1%	-11,800	75.3	207,370	-7.7%	-17,310	76.0	64.2%
2004予測	123,330	-7.4%	-9,810	69.8	191,240	-7.8%	-16,130	70.1	64.5%

出典：「第10回 釣用品の国内需要動向調査報告書」 社団法人 日本釣用品工業会 2004年12月

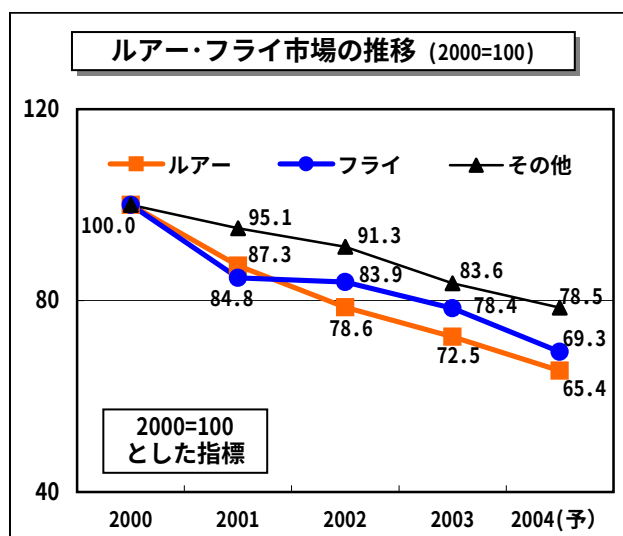
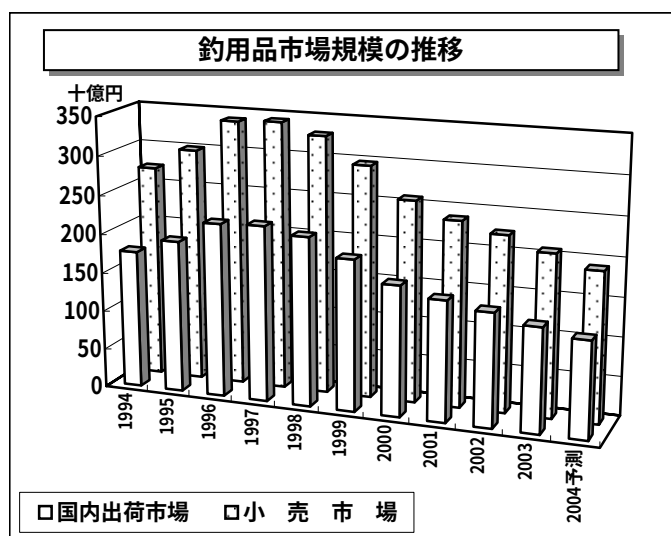
※ 1994年を100とした場合の増減を表す指標です

● 釣種別国内出荷市場の推移

(単位：百万円)

釣 種	2002		2003			2004(予測)		
	金 額	構成比	金 額	構成比	前年比	金 額	構成比	前年比
ルアーフィッシング	41,927	28.9%	38,662	29.0%	-7.8%	34,874	28.3%	-9.8%
フライフィッシング	4,895	3.4%	4,577	3.4%	-6.5%	4,044	3.3%	-11.6%
ルアー・フライ小計	46,822	32.3%	43,239	32.5%	-7.7%	38,918	31.6%	-10.0%
投 げ 釣 り	8,844	6.1%	8,733	6.6%	-1.3%	7,934	6.4%	-9.1%
磯・波止め釣り	37,351	25.8%	32,465	24.4%	-13.1%	30,687	24.9%	-5.5%
船 釣 り	23,123	16.0%	22,163	16.6%	-4.2%	20,668	16.8%	-6.7%
渓 流 釣 り	5,905	4.1%	5,851	4.4%	-0.9%	5,434	4.4%	-7.1%
ア ュ 釣 り	10,364	7.2%	8,846	6.6%	-14.6%	8,322	6.7%	-5.9%
ヘ ラ ブ ナ 釣 り	9,127	6.3%	8,448	6.3%	-7.4%	8,146	6.6%	-3.6%
そ の 他	3,404	2.3%	3,395	2.5%	-0.3%	3,221	2.6%	-5.1%
合 計	144,940	100.0%	133,140	100.0%	-8.1%	123,330	100.0%	-7.4%

出典：「第10回 釣用品の国内需要動向調査報告書」 社団法人 日本釣用品工業会 2004年12月



アウトドア用品市場の動向

■ アウトドア用品市場

(単位：百万円)

分 類	2002	2003		2004見込		2005予測	
	出荷額	出荷額	前年比	出荷額	前年比	出荷額	前年比
※アウトドアウェア	42,525	44,120	3.8%	46,120	4.5%	47,555	3.1%
※アウトドアシューズ	19,765	20,340	2.9%	20,645	1.5%	20,650	0.0%
※ザック類	11,950	11,675	-2.3%	11,965	2.5%	12,035	0.6%
テント・タープ類	6,700	6,540	-2.4%	6,555	0.2%	6,495	-0.9%
テーブル・チェア	4,855	5,010	3.2%	5,405	7.9%	5,540	2.5%
クーラー・ジャグ類	3,355	3,400	1.3%	3,300	-2.9%	3,305	0.2%
その他の	21,315	20,585	-3.4%	20,335	-1.2%	20,255	-0.4%
合 計	110,465	111,670	1.1%	114,325	2.4%	115,835	1.3%

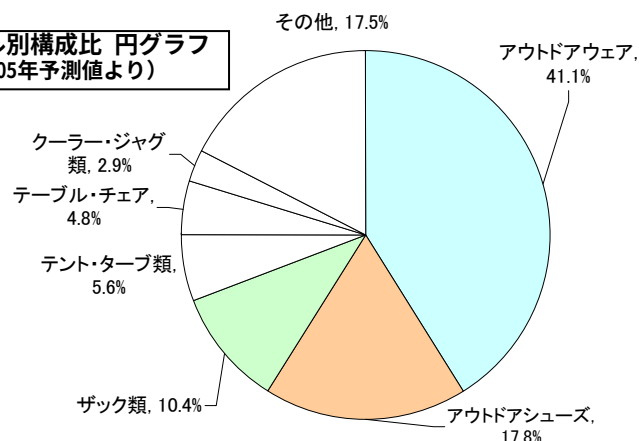
※ 当社の関連するアウトドア用品市場

■ ジャンル別 構成比 (2005年予測値より)

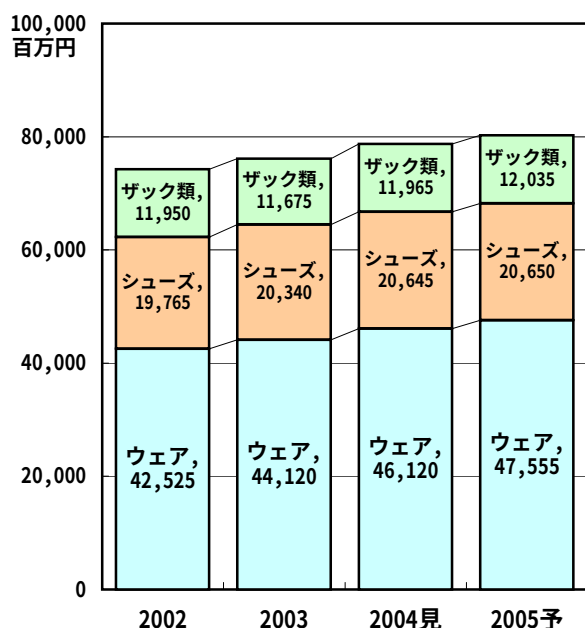
分 類	構成比
※アウトドアウェア	41.1%
※アウトドアシューズ	17.8%
※ザック類	10.4%
テント・タープ類	5.6%
テーブル・チェア	4.8%
クーラー・ジャグ類	2.9%
その他の	17.5%
合 計	100.0%

※ 当社の関連するアウトドア用品市場

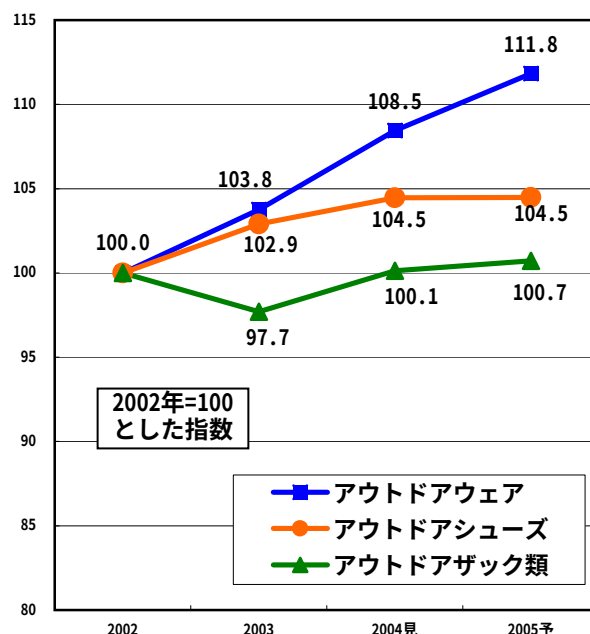
ジャンル別構成比 円グラフ
(2005年予測値より)



当社の関連するアウトドア用品市場規模①



当社の関連するアウトドア用品市場② (2002年=100)



出典「2005年版 スポーツ産業白書」株式会社 矢野経済研究所 2005年2月5日発刊
注) 見込値・予測値については実態と異なる場合があります。